



2015年3月期の業績と 訪日インバウンド事業の状況

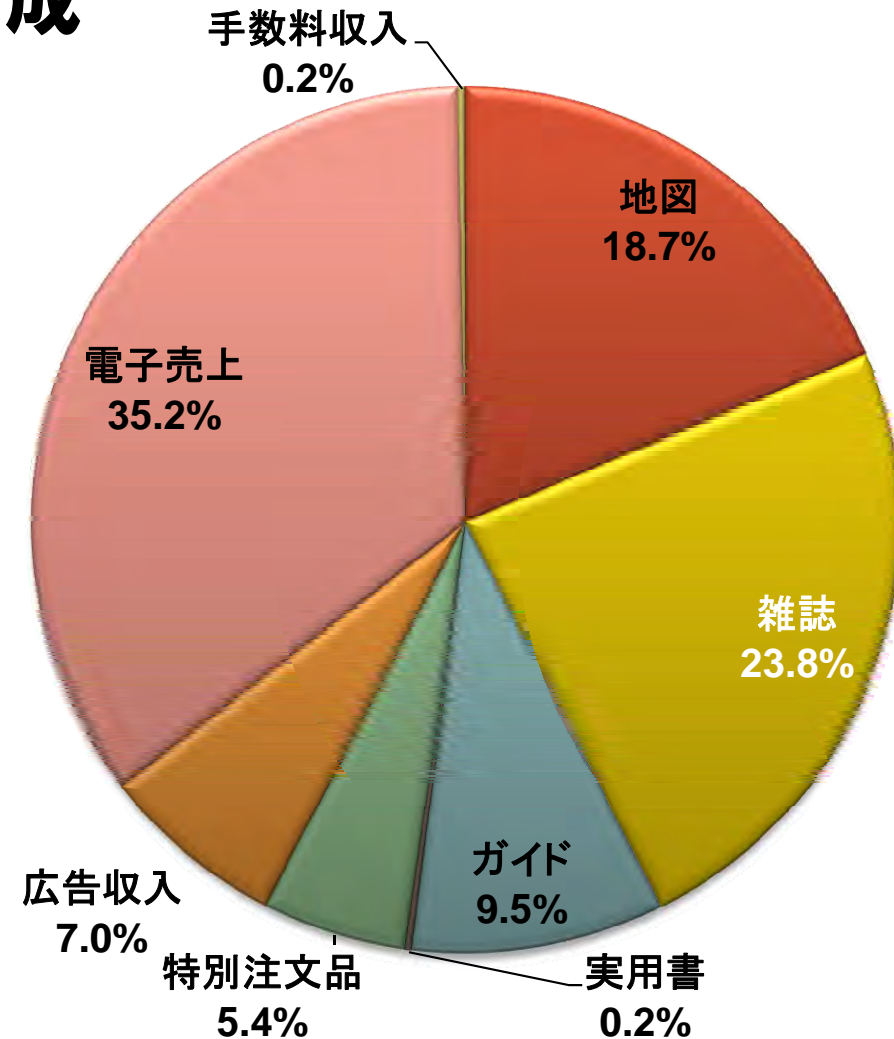
決算説明会資料 2015年6月3日

2015年3月期の業績

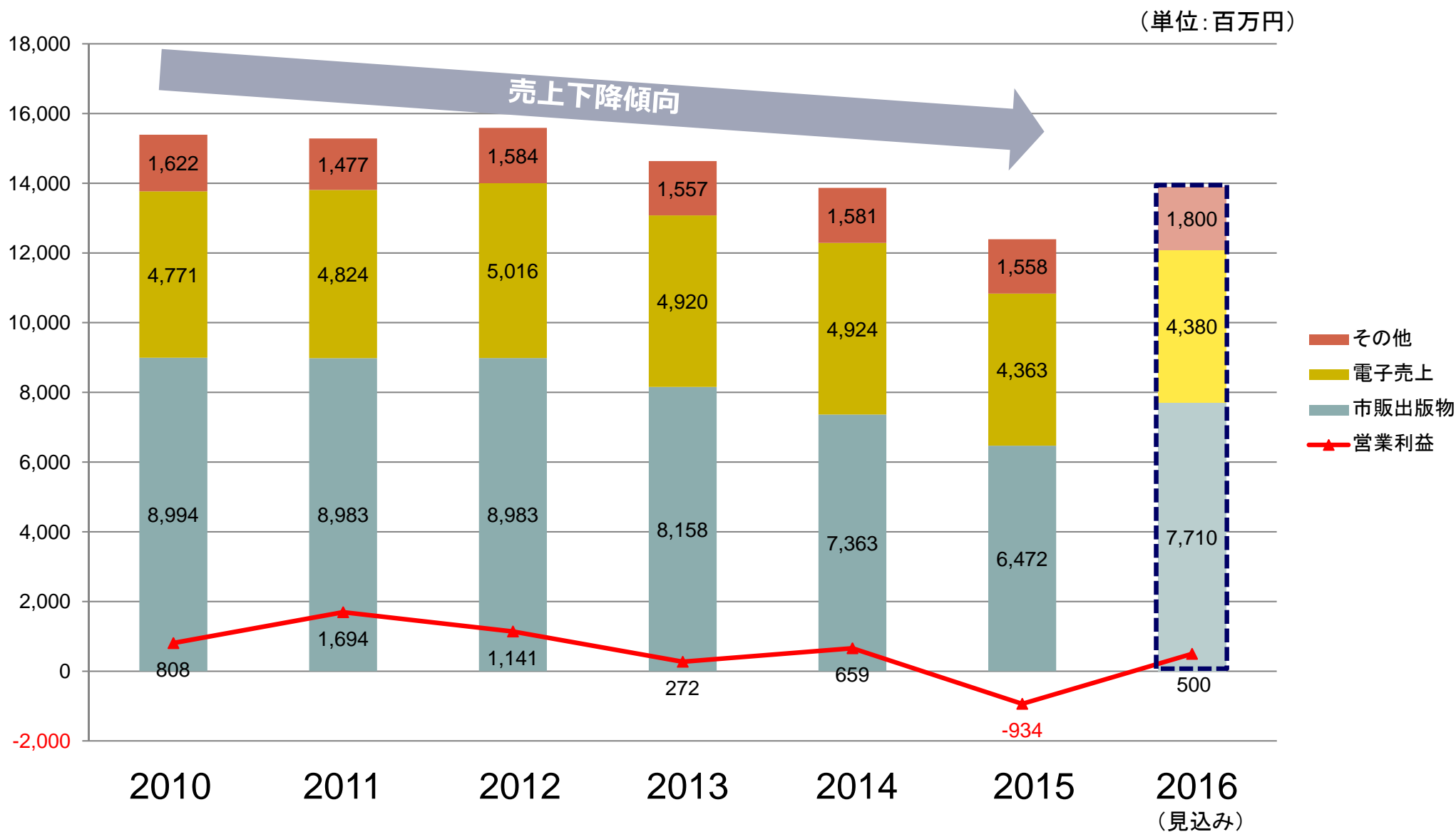
2015年3月期 事業別 売上構成

(単位:百万円)

地図	2,318
雑誌	2,949
ガイド	1,173
実用書	31
特別注文品	668
広告収入	860
電子売上	4,363
手数料収入	30
合計	12,395



売上・営業利益推移



PLの状況



(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
売上高	13,870	12,395
売上原価及び返品調整引当金繰入差額	9,434	9,103
売上総利益	4,435	3,292
販売費及び一般管理費	3,776	4,226
営業利益又は営業損失(△)	659	△934
営業外収益	76	79
営業外費用合計	36	32
経常利益又は経常損失(△)	699	△887
特別利益合計	35	2
特別損失		
固定資産除売却損	2	9
投資有価証券評価損	-	4
減損損失	-	5,868
特別損失合計	2	5,882
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	732	△6,767
法人税、住民税及び事業税	48	59
法人税等調整額	250	215
当期純利益又は当期純損失(△)	433	△7,042

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,287	1,210
投資活動によるキャッシュ・フロー	316	△504
財務活動によるキャッシュ・フロー	△636	629
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,967	1,335
現金及び現金同等物の期首残高	8,479	10,446
現金及び現金同等物の期末残高	10,446	11,782

BSの状況



	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成26年3月31日	平成27年3月31日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,421	11,357
受取手形及び売掛金	4,151	3,081
棚卸	1,820	1,933
その他	1,307	1,107
流動資産合計	16,701	17,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,676	2,545
機械装置及び運搬具(純額)	58	45
工具、器具及び備品(純額)	88	85
土地	6,166	4,213
有形固定資産合計	8,990	6,889
無形固定資産		
データベース	3,905	-
のれん	176	-
その他	696	325
無形固定資産合計	4,779	325
投資その他の資産		
投資有価証券	1,568	2,043
退職給付に係る資産	1,158	1,356
その他	795	233
投資その他の資産合計	3,521	3,632
固定資産合計	17,290	10,847
資産合計	33,992	28,328

	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成26年3月31日	平成27年3月31日
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	998	1,305
短期借入金	770	770
1年内返済予定の長期借入金	75	50
賞与引当金	346	362
返品調整引当金	815	607
その他	610	787
流動負債合計	3,615	3,882
固定負債		
社債	-	1,000
長期借入金	25	20
繰延税金負債	1,075	1,134
役員退職慰労引当金	194	224
退職給付に係る負債	76	85
その他	2	2
固定負債合計	1,372	2,467
負債合計	4,987	6,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,903	9,903
資本剰余金	10,708	10,708
利益剰余金	8,314	1,000
自己株式	△525	△525
株主資本合計	28,401	21,087
その他の包括利益累計額	603	890
純資産合計	29,004	21,978
負債純資産合計	33,992	28,328

訪日インバウンド事業の状況

日本経済新聞

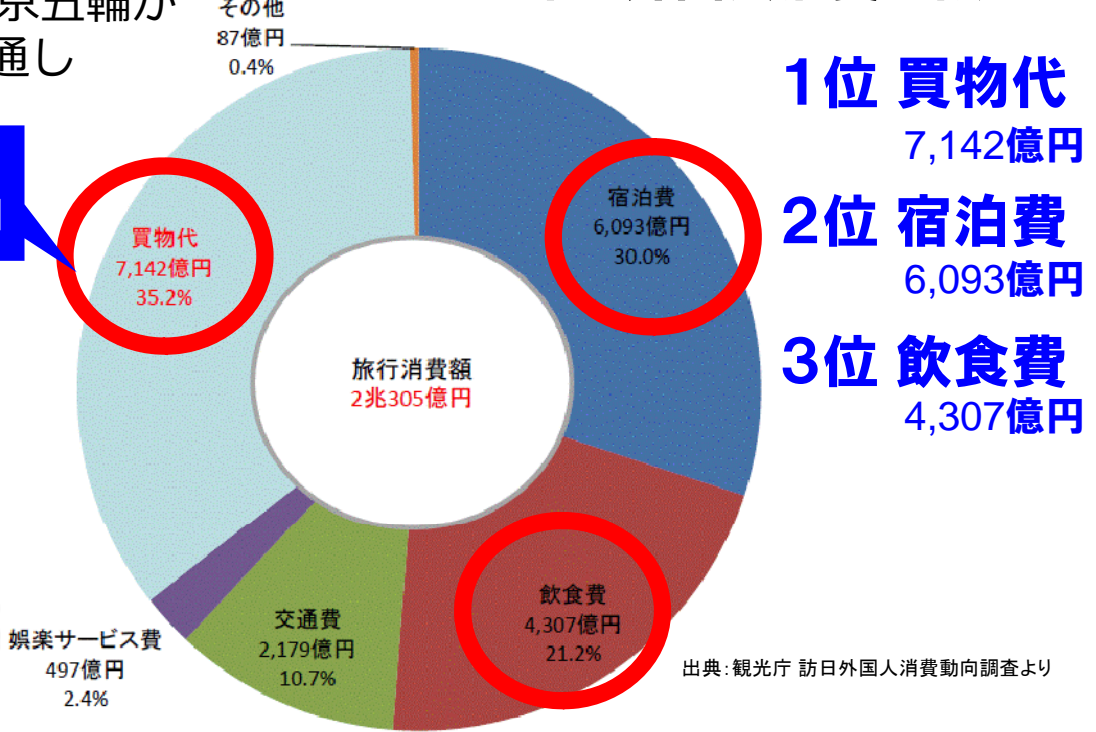
眠りを覚ます「4兆円」

2015/01/28付 | 日本経済新聞MJ (流通新聞)



昨年、2兆円規模に膨らんだインバウンド消費は、東京五輪が開催される**2020年にはほぼ2倍の約4兆円**に膨らむ見通し

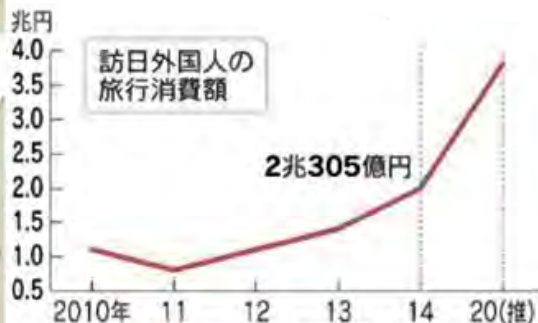
2014年の外国人消費内訳



買物代は中国人観光客 (3070億 = 43%) が牽引

中国がインバウンド消費の4分の1を占める

2014年消費額の国籍・地域別構成









(注) 2020年はみずほ総研の試算を基に日経MJが推計。観光庁の訪日外国人消費動向調査より

訪日インバウンド事業は、**将来予測4兆円の巨大消費市場がターゲット**

昭文社の強み(差別化要素)



		地図	観光情報	飲食	ホテル	ショッピング
 <p>MAPPLE 明日、どこ行く?</p>	地図と旅行ガイドの独立系出版社	✓	✓	✓	✓	✓
 <p>ZENRIN</p>	住宅情報を基盤に築かれた地図の企業	✓				
 <p>IPC INCREMENT F CORP.</p>	地図に力のある自動車・カーナビ企業	✓				
 <p>333i</p>	ドラベルガイドを保有する日本最強の旅行代理店		✓	✓	✓	✓
 <p>食ベログ</p>	レストラン検索・予約の大手ネット基盤			✓		
 <p>体.com</p>	ホテルやレストランの検索・予約のネット基盤			✓	✓	

昭文社は日本の旅に関わる**様々な情報**を一元的に集約しており、**100万点以上のPOIデータを保有**。且つ国内における**認知度**があります。

昭文社インバウンド事業の仕組み(モデル)

海外会員メディア提携

MOU締結企業



月間ユーザー
約2億人



月間ユーザー
約2千万人

提携候補企業例



月間ユーザー
約4.4億人

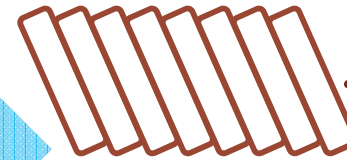


月間ユーザー
約2.8億人



海外の
大規模会員を
抱える企業

昭文社 訪日観光ゲートウェイ



広告事業

旅行予約
手数料

販売手数料

自社メディア

DiGJAPAN!



順次ビジネス
を展開

DiGJAPAN!パートナー提携

訪日観光客に
リアルな関わりを
持つ企業



燦星旅遊
www.startravel.com.tw



JET 東南旅遊

tigerair

注:上記に示す提携候補企業例(アリババ、テンセントなど)は提携企業のイメージで現時点で正式な提携企業でないものもあります



強力なメディアパワーを測る取り組みを実施

霸王餐 (パーワンサン) でのテスト実施

霸王餐とは、大衆点評が四半期に一回開催する大規模なWEBキャンペーン

参考: 1回あたり霸王餐全体の応募者総数: **9,000万人** PV総数: **2.1億PV**



【3泊4日 訪日旅行招待キャンペーン】を展開

募集対象: 上海/北京

当選人数: 2組4名

応募期間: 1週間

わずか1週間で応募者20万人
80万PVを獲得!

中国消費者に対して訴求したい企業・自治体向けに大きな効果が期待出来る。



国内外の旅行に関するブログ共有サービス 旅行記アプリで**3年連続ランキング1位**を獲得！！



美しい写真が強み
見るだけで旅行に
行きたくなる！

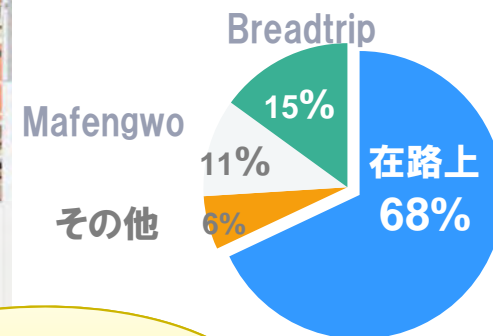
- 登録ユーザー数
- 月間総PV数
- ブログ総件数

2,000万人
2,400万PV
5,000万件



国内外の旅行商品
を販売

旅行記アプリ
シェア



ブログユーザーにツアーやホテル予約を提供

予約サービスの提携から事業開始予定。複数の旅行系企業と交渉中。

【自社メディア】 DiGJAPAN!の取り組み



海外

日本

DiGJAPAN!
【Facebook】

	台湾	387,416
	タイ	321,816
	英語圏	20,299
	シンガポール	10,307

DiGJAPAN!
【パートナー企業例】

訪日前に
ダウンロード

訪日中に
日本で活用



情報掲載ビジネス



POI広告ビジネス



合計ファン数
70万以上

提携企業数
20社以上

合計約12万
ダウンロード

Facebookの自社ページや
訪日客と繋がりのある
海外各国の企業と提携し、
アプリ利用を促進！

国内企業・自治体向け広告ビジネスを展開中！

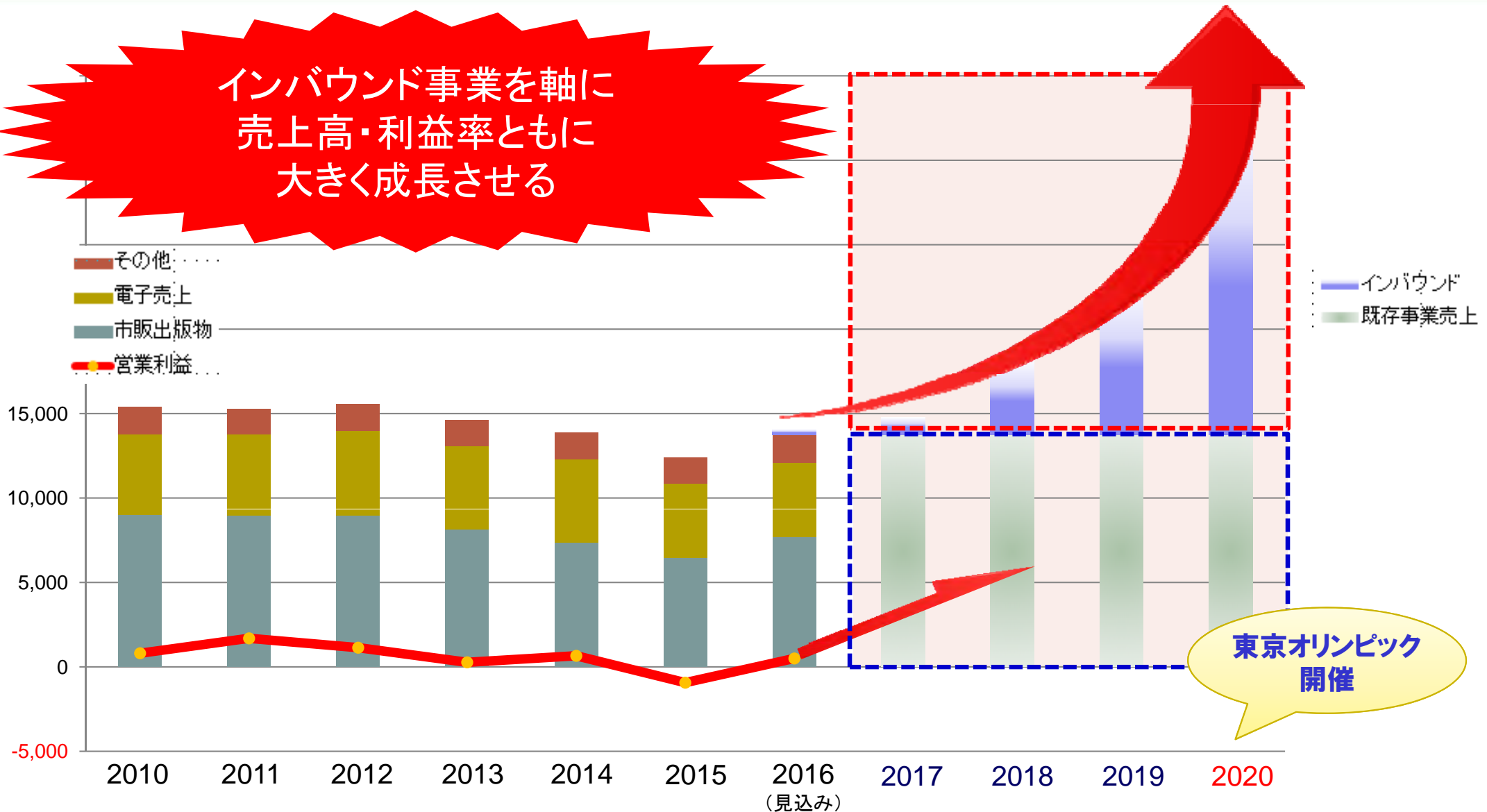
訪日インバウンド事業の想定規模



主なビジネスモデル	2016年3月期 売上予測*	2020年 推定市場規模	2020年 当社売上規模イメージ ※下段は想定市場シェア率		
<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; background-color: #f9cb9c;"> 広告掲載料 </div>	2~6億円	~約4兆円 訪日消費総額 ↓ 想定広告費市場 ~約2,000億円 総売上高に対する 広告宣伝比率を5%と仮定	MIN 20億円 (1%)	MID 40億円 (2%)	MAX 100億円 (5%)
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; background-color: #cfe2f3;"> 旅行予約手数料 </div>	1~3億円	~1.2兆円 宿泊取引額の総額	10億円 (1~2%)	20億円 (2~3%)	30億円 (3~5%)
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; background-color: #cfe2f3;"> 販売手数料 </div>	立ち上げ期	~1.4兆円 買物消費の総額	20億円 (5~7%)	40億円 (7~10%)	80億円 (10~20%)
総額:	3~9億円		50億円	100億円	210億円

訪日インバウンド事業と将来展望

インバウンド事業を軸に
売上高・利益率ともに
大きく成長させる



東京オリンピック
開催

※インバウンド事業は、出版事業等の既存事業よりも高い利益率を見込んでおります。